



かしば

議会だより

第189号
2025
12.1



CONTENTS —おもな内容—

9月定例会の概要・・・ 2～6 P

9月定例会代表質問・一般質問・・・ 7～15 P

- | | | |
|------------------|------------------|-------------------|
| ●青木恒子 議員・・・ 8 P | ●上田井良二 議員・・・ 8 P | ●木下充啓 議員・・・ 9 P |
| ●富家章裕 議員・・・ 9 P | ●吉田弘明 議員・・・ 10 P | ●眞鍋亜樹 議員・・・ 10 P |
| ●福岡憲宏 議員・・・ 11 P | ●下村佳史 議員・・・ 11 P | ●中井政友 議員・・・ 12 P |
| ●川田 裕 議員・・・ 12 P | ●川畑勝世 議員・・・ 13 P | ●中山武彦 議員・・・ 13 P |
| ●野口昌史 議員・・・ 14 P | ●小西高吉 議員・・・ 14 P | ●清川希代子 議員・・・ 15 P |

香芝市施設等建設の調査特別委員会の設置について・・・ 15 P

議会日誌・・・ 16 P

令和7年9月第4回（定例会）について

会期：9月1日～9月22日（22日間）

9月定例会の概要

9月定例会では、理事者から条例改正や補正予算など、当初計26件の議案が提案されました。初日の1日には、報告2件が受理されたほか、同意2件が原案同意、諮問1件が原案承認されました。

9月4日に総務建設委員会、9月5日に福祉教育委員会を開催し、付託された案件について審査を行いました。

9月9日、10日、11日の代表質問及び一般質問では、15人の議員が市政について質問を行いました。

9月17日、18日に決算特別委員会を開催し、令和6年度の一般会計決算の内容について慎重に審査を重ねました。

最終日の16日には、議員から監査請求など2件の発議が提案されました。令和6年度一般会計決算の議案を継続審査と決し、そのほかの発議を含む議案が可決・認定され、閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務建設委員会	議第55号～58号、議第60号～63号、議第65号、議第66号、認第5号～8号
福祉教育委員会	議第54号、議第59号、議第64号、認第2号～4号

（議案名はP5、6参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務建設委員会

○議第60号

香芝市デマンド交通の運行に関する条例の一部を改正することについて

【議案内容】

他の公共交通との差別化及び受益者負担の見直しを図り、持続可能な地域公共交通として継続したサービスを提供するため、本条例の一部を改正し、中学生以上の運賃を200円から500円に変更するものである。

【主な質疑・答弁】

（問）運賃500円の妥当性や積算根拠は。

（答）積算根拠として、令和6年度の1回乗車当たりの運行経費は1,183円であり、受益者負担割合は約17%となっているが、改定後の運賃においては約42%となる。民間事業者のタクシー初乗り運賃750円と比較しても約66%であり、また、タクシーを5キロ乗車した場合の運賃2,350円と比較してもなお安価であり、妥当な水準であると考えます。

（問）デマンド運賃改定と併せてどのような補助制度を想定しているのか。

（答）制度設計は現在検討中であるが、高齢者で利用希望する者を対象に年間約10回程度の運賃相当額を補助することを検討している。

（問）この改定により、デマンド交通の需要予測、利用者の需要見込みはどのように

想定しているのか。

(答) 改定直後においては一定の利用者減少が見込まれるものの、改定後の運賃が定着した後においては利用回数や利用の需要はこれまでの水準が維持され则认为している。

○議第63号

令和7年度香芝市一般会計補正予算(第5号)について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ8億3,504万円を増額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ364億9,296万1千円とする。

【主な質疑・答弁】

(問) 旭ヶ丘小学校に整備される図書館には、利用できる者が18歳未満の者及びその保護者となっているが、香芝市民限定なのか。

(答) 現状の予定としては、市内、市外の区別はしない運用を検討している。

(問) 香芝子供図書館として旭ヶ丘小学校を選んだ理由は。

(答) 他の学校の図書館とは異なり、規模も大きく、設備も整っており、図書館として独立しているため検討するに至った。

(問) 志都美小学校は小規模校であるが、建て替えを行う理由は。

(答) 建物等の状況により、築年数が62年を超える建物があり、香芝市学校施設等長寿命化計画(個別施設計画)において、1

971年以前に建築され、築年数が60年以上経過している建物は、改築を検討すると定められていることが主な理由である。

福祉教育委員会

○議第59号

香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて

【議案内容】

令和7年11月4日付で旭ヶ丘第1学童保育所を旭ヶ丘小学校内に移転することについて所要の改正を行うものである。

【主な質疑・答弁】

(問) 施行日が年度当初ではなく、年度途中の令和7年11月4日となった理由は。

(答) 予算等の都合や旭ヶ丘小学校の施設等の改修を要したためである。

(問) 切りのいい3学期よりも11月4日のほうがよいとした理由は。

(答) 令和8年4月から旭ヶ丘幼稚園で新たに行う乳児通園制度の利用駐車場を造る予定であり、期間的に難しい状況であった。

(問) 学童保育所が1つになることで入所児童数は何名になるのか。

(答) 152名で考えている。

(問) 雨の場合は、室内運動場を利用する予定はあるのか。

(答) 雨の日だけには限らず、暑い日も、今後引き続き教育委員会、学校と調整を行いつながり進めていきたい。

○認第4号

令和6年度香芝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

【議案内容】

令和6年度香芝市介護保険特別会計の歳入総額は58億8,443万3千円、歳出総額は56億8,213万8千円で、歳入歳出差引き額は2億229万5千円、実質収支額は歳入歳出差引き額と同額である。

【主な質疑・答弁】

(問) 令和6年度で収納率が上がった要因は。

(答) 普通徴収における口座振替の推奨を強化したことが一定程度考えられる。

(問) 現在、口座振替は何%ぐらいの方が利用されているのか。

(答) 23.89%である。

(問) 令和6年度の高齢者虐待についての相談、通報として寄せられた件数は。

(答) 令和6年度の通報件数は11件で、虐待の認定件数は0件であった。

(問) 過去数年の比較から、通報の件数が増えているのか。

(答) 令和5年度の通報件数は16件であったため、令和6年度は減少傾向と考える。

(問) 介護離職等が現在問題になっている。在宅医療・介護連携の状況は。

(答) 医療、介護に関わる多職種と協働し包括的で切れ目のない継続的な在宅医療・介護の提供ができる体制整備を推進することに取り組んでいる。

決算特別委員会

決算特別委員会は、9月17日、18日の2日間にわたって慎重に審査を行いました。令和6年度歳入歳出決算の歳出の審査において、施設用備品購入費の不用額を目的外に使用した疑いがあることから、その適切性について必要な確認等を行い、最終的な決算の認定又は不認定の判断を行いたいということから継続審査とすることの動議が提出され、採決の結果、賛成多数で継続審査となりました。

認第1号 令和6年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額	320億8,340万円
歳出総額	312億824万7千円
歳入歳出差引額	8億7,515万3千円

【主な総括質疑・答弁】

(質疑) 人口は少しずつ減少している状況だが、基準財政需要額が増加している要因は。

(答弁) 増加額は約6億5,000万円である。主な要因は、こども子育て費の増加、また75歳以上の住民基本台帳登録人口や施設介護サービス受給者数が増加していることによる高齢者保健福祉費の増加が要因である。

(質疑) 不用額を別の事業に使うことは、違法ではないのか。

(答弁) 基本的には、長が地方自治法第149条第2項に基づく予算の執行権を持っている。また、予算の議決単位は款項であり、これは地方自治法第216条第1項に定められているが、目節については地方自治法施行令第150条第1項第3号に基づき、市長の権限に基づいて執行されたと理解している。

(質疑) ふるさと寄附金の収支の構成は。

(答弁) 令和6年度の寄附金の収入は約6,290万円であり、そのうち経費が約2,850万円かかっているため、実質の寄附受入額は約3,440万円となっている。

(質疑) 市税の不納欠損と収入未済額は令和5年度に比べて減少しているが、その要因や取組は。

(答弁) 不納欠損額減少の要因は、令和5年度は高額案件が複数あったが、令和6年度はそのような案件がなかったためである。収入未済額減少の要因は、徴収率が上昇したことにより未済額が減少したものと考えている。令和6年度の取組は、今までと同様に、それぞれの事情に応じた納付相談や早期の催告、納付に応じない滞納者には滞納処分などの取組をしていることや市長の指示により、視認性の高いデザインに一新した催告書の封筒を使用し、収納につながる取組をしている。

また、預金調査の電子照会を開始し、短期間での財産調査が可能となり、迅速に滞納処分を進めている。

○委員構成

委員長 小西高吉 副委員長 上田井良二
委員 川田 裕 中井政友 木下充啓 野口昌史



令和7年9月第4回（定例会）香芝市議会の結果

議案番号	議 案 名	議決の結果
報 告		
報 第 1 1 号	令和6年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告受理
報 第 1 2 号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について	
条 例		
議 第 5 4 号	香芝市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議 第 5 5 号	香芝市議会議員及び香芝市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正することについて	
議 第 5 6 号	香芝市の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正することについて	
議 第 5 7 号	香芝市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正することについて	
議 第 5 8 号	香芝市手数料条例の一部を改正することについて	
議 第 5 9 号	香芝市立学童保育所条例の一部を改正することについて	
議 第 6 0 号	香芝市デマンド交通の運行に関する条例の一部を改正することについて	原案可決
議 第 6 1 号	香芝市消防団条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
議 第 6 2 号	香芝市駅前整備基金条例を廃止することについて	
予 算		
議 第 6 3 号	令和7年度香芝市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決 (全会一致)
議 第 6 4 号	令和7年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第1号）について	
議 第 6 5 号	令和7年度香芝市下水道事業会計補正予算（第2号）について	
決 算		
認 第 1 号	令和6年度香芝市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査
認 第 2 号	令和6年度香芝市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致)
認 第 3 号	令和6年度香芝市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	

議案番号	議 案 名	議決の結果
認 第 4 号	令和6年度香芝市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定 (全会一致)
認 第 5 号	令和6年度香芝市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 6 号	令和6年度香芝市財産区財産特別会計歳入歳出決算の認定について	
認 第 7 号	令和6年度香芝市水道事業会計決算の認定について	原案認定
認 第 8 号	令和6年度香芝市下水道事業会計決算の認定について	原案認定 (全会一致)
その他		
議 第 6 6 号	奈良県葛城地区清掃事務組合理約の一部を変更することについて	原案可決
同 第 3 号	香芝市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
同 第 4 号	香芝市公平委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
諮 第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
議員提出議案		
発 議 第 4 号 (追加議案)	監査請求に関する決議について	原案可決
発 議 第 5 号 (追加議案)	香芝市施設等建設の調査特別委員会の設置について	原案可決
	奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	選 挙

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

議員 議案	富家 章裕	川畑 勝世	吉田 弘明	野口 昌史	清川 希代子	眞鍋 亜樹	木下 充啓	青木 恒子	福岡 憲宏	中井 政友	筒井 寛	上田 井良二	下村 佳史	川田 裕	中山 武彦	小西 高吉	賛 成	反 対
議 第 6 0 号	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	議長	○	○	○	○	○	11	4
議 第 6 6 号	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		○	○	○	○	○	12	3
認 第 7 号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	○	○	13	2
発 議 第 4 号 (追加議案)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○	△	○	○	×	12	2
発 議 第 5 号 (追加議案)	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○		○	×	○	○	×	8	7

※筒井議長は採決に加わりません。賛否が同数の場合、議長が裁決します。（賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…―）

9月定例会の代表質問・一般質問は9月10日、11日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容等は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問い合わせ先

議会だより編集委員会
TEL 44-3341

代表質問

質問者・項目

青木恒子

- ・非核平和宣言都市香芝の役割
- ・子どもの権利条約にそったこども権利条例の制定について
- ・二上山産業廃棄物問題 資料添付

上田井良二

- ・子供たちの環境等について

木下充啓

- ・「香芝市複合施設整備基本構想」について

- ・AI活用による行政サービス向上と業務効率化について

富家章裕

- ・複合施設について
- ・第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画について
- ・就労選択支援について

一般質問

質問者・項目

吉田弘明

- ・職員と一体となった市政運営に向け、市長に必要な矜持Ⅱ
- ・働き方改革、業務改善の加速化により、職員の生産性と市民サービスの向上に向けて

眞鍋亜樹

- ・医療的ケア児とその家族を支えるまちづくりについて
- ・安心安全な学校施設環境について

福岡憲宏

- ・公益通報者保護制度について
- ・市長部局権限について
- ・予算執行について

下村佳史

- ・交通安全対策の強化について
- ・熱中症対策について
- ・2031年(令和13年)開催の国民スポーツ大会(国体)について

中井政友

- ・香芝市複合施設整備基本構想について
- ・景観条例制定に向けて
- ・総合公園計画とスポーツ公園整備事業について
- ・クビアカツヤカミキリ駆除の取り組みについて

川田裕

- ・インフレ時における基金管理について
- ・タクシー定額制の利用等について
- ・EV車等の公共用急速充電器の設置等

について

川畑勝世

- ・かつらぎの道に関する安全対策等について

- ・子育て世代の居場所づくりと、バンビルームの運営について

中山武彦

- ・男女共同参加の推進について
- ・生涯学習の推進について
- ・認知症施策の推進について
- ・食品ロスの削減について

野口昌史

- ・重層的支援体制整備事業について
- ・香芝市空家等対策計画について
- ・香芝市のAI活用の基本方針と現状把握について

小西高吉

- ・まちづくり協議会の設置について
- ・学童保育(放課後児童健全育成事業)について
- ・国道168号拡幅事業について
- ・中学校部活動地域移行に向けての拠点校(合同チーム)について

清川希代子

- ・子どもたちの未来のための取組について
- ・投票率向上のための取組について
- ・市民の健康促進のための取組について

※質問内容の詳細は、各議員欄のQRコードをご覧ください。

青木 恒子



▼非核平和宣言都市香芝の役割

〔問〕 非核平和宣言都市香芝の役割についての見解は。

〔市長〕 恒久平和の実現と希望と活力に満ちあふれ、心豊かに暮らせる香芝市を築くため全力を尽くしたい。また、核兵器の廃絶に向けた見解は日本政府と同様である。

▼こどもの権利条約にそったこども権利条例の制定について

〔問〕 条例制定のスケジュールは。

〔市長〕 半年から1年程度をめどに条例の提案を議会にしていきたい。

〔問〕 旭ヶ丘幼稚園にこども誰でも通園制度の施設を1,700万円で作ると聞いたが、審議不十分では。

〔子ども家庭部〕 来年度から全自治体で実施が義務付けられている。

〔問〕 学校運営協議会は保護者や地域住民等の学校運営への参画、支援や協力を目的としているが、学校統廃合問題は審議されたのか。

〔教育部〕 学校施設の再編等は、香芝市学校運営協議会規則で規定された所掌事務でないことから、審議していない。

〔問〕 各学校で小中学校の標準服、

制服の検討委員会は設置されたのか。

〔教育部〕 設置されていない。

〔問〕 ポロシャツや体操服は、無償化事業に含まれるのか。

〔教育部〕 ポロシャツは学校が標準服と定めていれば対象としており、体操服は標準服の購入が必要でない場合、体操服を選択できるように制度の充実を図っていく。

〔問〕 防犯カメラの設置について、子どもの権利条約の子どもの意見表明権、自己決定権、保護者、教職員の声は、どのようなものがあるか。

〔教育部〕 子ども・保護者からは特に意見は聞いていないが、学校としては喜んでいっていると聞いている。

〔問〕 利用目的、設置場所等の保護者向けの説明はいつ行うのか。

〔教育部〕 具体的な計画等については、まだ検討中である。

▼二上山産業廃棄物問題

〔問〕 竹田川上流での本市の水質検査の詳細とその結果は。

〔市民環境部〕 令和7年8月18日に本市の職員が立ち会いの下、水質検査機関の事業者に委託し実施した。結果は9月下旬頃に提出される。

〔問〕 線状降水帯が発生すれば、二上山の盛土が崩壊し、土砂災害の発生を近隣住民は心配している。本市としてもできることを示してほしい。

〔市民環境部〕 検討していく。

上田井良二



▼子供たちの環境等について

〔問〕 児童生徒に配布されたタブレットは有効活用されているのか。

〔教育部〕 通常の授業では発達段階に応じて、調べ学習や画像及び動画での記録のほか、意見の交換や共有デジタル教科書等で活用している。

〔問〕 不登校の児童生徒に対し、自宅で録画等の配信をして教育を受けさせることは可能か。

〔教育部〕 一律の対応はしていないが、自宅、校内の別室等にしながら学校からオンライン配信される授業を受ける事例のほか、対面での会話が困難な場合、ウェブ会議システムを用いて、教職員が児童生徒と会話をする場合がある。

〔問〕 安心で安全な給食を提供するための現在の取組は。

〔教育部〕 文部科学省告示の学校給食衛生管理基準に基づく定期点検や、食中毒等に関する研修の実施により、衛生管理を徹底している。

〔問〕 学校給食の残食率の推移は。

〔教育部〕 本市の令和6年度の給食の残食率を令和5年度と比較すると、小学校で0.7%増加しており、

中学校で1.1%減少している。

〔問〕 市内の中学校4校の体育館の空調設備の設置はいつ完成するのか。

〔教育部〕 令和7年12月中に完成予定である。

〔問〕 小学校の空調設備の設置スケジュールは。

〔教育部〕 建て替え予定の五位堂小学校を除く全ての小学校を対象に、令和8年度に実施したい。

〔問〕 本市にある公園の遊具について、どのような点検をしているのか。

〔都市創造部〕 令和5年度から、国土交通省の都市公園における遊具の安全確保に関する指針等に基づき、専門技術者による目視、触診及び打音等の点検を実施している。

〔問〕 現在の使用禁止の遊具数は。

〔都市創造部〕 25基である。

〔問〕 令和5年度以降に実施した点検結果から、使用を禁止している遊具のうち更新した遊具数は。

〔都市創造部〕 令和6年度に更新した遊具は9基で、令和7年度は既に11基の更新に着手している。

〔問〕 公園遊具の整備を進めることで、遊具の数が減少していくのか。

〔都市創造部〕 安全領域を確保したこと、遊具の数が減少している。更新する遊具は、機能を向上した複合遊具等を設置し、中身の充実を図っている。

木下 充啓



▼「香芝市複合施設整備基本構想」について

〔問〕 公共施設等適正管理推進事業債の適債性の協議の経緯はどうか。

〔総務部〕 除却済みの旧香芝市モナミホールを公共施設等適正管理推進事業債に基づく集約化、複合化の対象施設とするための条件を総務省に確認し、適債性が認められる条件の詳細に係る見解を得た上で奈良県と協議を行い、当該事業債の対象施設にできる旨の回答を得た。

〔問〕 財政負担の増加による財政健全性についての見解をお聞きする。

〔総務部〕 実質公債費比率は、令和17年度には16%前後まで上昇する可能性はある。

〔問〕 施設需要予測と機能規模の妥当性はどうか。

〔総務部〕 音楽ホールの採算性の基準席数や近隣市町の例から席数を想定している。今後利用見込みの調査等を経て基本計画で定めていく。

〔問〕 基本構想から建設着工まで短期間だが、スケジュールは妥当か。

〔市長〕 公共施設等適正管理推進事業債を活用するため、令和8年度中

に着手する必要がある。市民や専門的な知見を持った方々の意見を聞き、着実かつ丁寧に進めていく。

〔問〕 市民の意見聴取の方法や時期をどのように考えているのか。

〔総務部〕 施設利用が見込まれる団体や市民の声を反映できるよう専門の事業者と連携し検討していく。

▼AI活用による行政サービス向上と業務効率化について

〔問〕 AIを活用した行政サービスの向上の考えはどうか。

〔総務部〕 定型的、反復的な業務はAI等の活用により効率化し、行政サービスの向上につなげていく。また、他の自治体の取組も研究しながらAI活用を検討していく。

〔問〕 AI利用時の情報漏えいリスクやセキュリティにどのように対応するのか。

〔総務部〕 意図しない情報漏えいやセキュリティインシデントに備え、全職員が研修を受講するとともにAIの利用に関するガイドラインを令和7年度中に策定する。

〔問〕 人材不足を補うためのAI活用の可能性をどう考えているのか。

〔総務部〕 AIを活用することにより業務を効率化し人件費を抑制できると。ただし、初期投資や維持費なども考慮し、費用対効果を検証することが重要と考えている。

富家 章裕



▼複合施設について

〔問〕 本市が進めようとしている中でも、特に予算規模が大きい事業は。

〔総務部〕 香芝市複合施設整備事業、五位堂小学校と志都美小学校を改築する学校施設等整備事業及び香芝市スポーツ公園整備事業である。

〔問〕 それぞれどれくらいの費用が見込まれているのか。

〔総務部〕 現時点で想定される最大の概算事業費として、香芝市複合施設整備事業は約110億円、五位堂小学校と志都美小学校を改築する学校施設等整備事業は約60億円、香芝市スポーツ公園整備事業は約56億円を見込んでいる。

〔問〕 香芝市複合施設整備事業の110億円に市役所北側の平面及び立体駐車場の整備費用も含むのか。

〔総務部〕 含まれていない。駐車場など個別の施設の事業費は、現時点で未定である。

〔問〕 外部検討委員会、第三者検討委員会を立ち上げる予定は。

〔総務部〕 現時点では未定である。

▼第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画について

〔問〕 第3期の地域福祉施策の具体的な成果は。

〔健康福祉部〕 地域差を極力縮めた中で、地域全体として福祉の充実を図っていく基盤づくりにつながったと考える。

〔問〕 第3期の施策を進める中で浮かび上がってきた具体的な課題は。

〔健康福祉部〕 地域のつながりの希薄化、地域の担い手の高齢化、担い手不足が今後の課題と考える。

▼就労選択支援について

〔問〕 市内でこの新制度に対応できる事業所の把握はできているのか。

〔健康福祉部〕 奈良県に確認した限りでは、届出を行っている事業所はない。

〔問〕 事業所の確保が難しい理由は。〔健康福祉部〕 事業開始に当たり、人員の確保や施設整備に要する費用、運営の採算性など様々な課題が考えられる。また、過去3年以内に、当該事業所から3人以上が一般事業所に雇用されているという実績条件を満たす市内事業所がないことも理由の一つと考える。

〔問〕 就労選択支援の利用を希望される方がいた場合の本市の対応は。

〔健康福祉部〕 市内で就労支援の提供が難しい場合は、相談支援事業者と連携し、市外も含め利用者の需要にあった提供先を調整していきたい。

吉田 弘明



▼職員と一体となった市政運営に向け、市長に必要な矜持Ⅱ

〔問〕職員からの手紙で「市長は自分の思いで指示し、特定の職員を出張に随行させ不信感がある。職員が働きやすい環境になるよう力を貸してほしい」旨の声にどう思うか。

〔市長公室〕質問の趣旨が明らかではないので答えは差し控える。

〔問〕市長はSNSで、職員の仕事のやり方やモラルを断罪されている。第三者から見るとハラスメントではないかと感じるが、市長の考えは。〔市長〕私の個人的なアカウントでの発信になるので、とやかく言われる筋合いは全くなく、信念を持って発言をしている。

〔問〕行政職参与の採用で、受験資格が大学院修了、行政実務20年以上、都市計画等の経験10年以上と極めて狭義である。市長就任直後で、縁故採用等という事実はあるのか。

〔市長公室〕そのような認識はない。

〔問〕市長の弁護士の仕事は特別職公務員の営利目的兼業の原則禁止、職務専念義務等には抵触しないか。

〔市長公室〕特に抵触するものはない。

い。

〔要望〕市長は所信表明で「全力で香芝市のために尽くす」と言われたと思うが、市民や職員に全力と映るように目的を発信してほしい。

▼働き方改革、業務改善の加速化により、職員の生産性と市民サービス向上に向けて

〔問〕他の市町より遅れていると感じる本市の行政サービスの特にデジタル化の進捗や目的は。

〔総務部〕本市では市税の納付や課税・納税証明書等の交付はキャッシュレス対応となっている。また、インターネット申請で各施設の仮予約ができる。デジタル化の目的は、定型的・反復的な業務の効率化や自動化を進め、新たに確保された時間をサービス向上に充てることである。

〔問〕市役所の開庁時間についてどう考えているか。

〔市長公室〕執務時間の短縮については、奈良市、橿原市、生駒市が実施しているが、本市においては、職員の勤務時間との関係を踏まえて検討している。

〔要望〕本市では働き方改革と行政改革を同時に推進しなければ閉庁、短縮は不可能である。一方、市長をはじめ特別職の方も先頭に立って、市役所の風通しをよくし、よりよい組織作りをお願いする。

眞鍋 亜樹



▼医療的ケア児とその家族を支えるまちづくりについて

〔問〕公立幼・保施設における医療的ケア児受入れガイドライン策定について、検討開始から3年半が経過しても未策定である現状をどう受け止めているのか。

〔子ども家庭部〕児童の命を預かることを念頭に、課題の解決に対して、慎重に検討を重ねる必要がある、時間を要している。

〔問〕ガイドラインの策定予定は。

〔子ども家庭部〕今年度中の策定を目指している。

〔問〕障害がある子どもとその家族が一度の相談で必要な支援につながらるワンストップ相談体制は、現時点で整備されているのか。

〔子ども家庭部〕現時点で構築できていない。医療的ケア児等コーディネーターの配置や、初期対応に当たる職員が踏み込んだ対応ができるよう今後の体制整備が重要と考える。

〔問〕医療的ケア児等コーディネーターの配置の現状と拡充の考えは。〔子ども家庭部〕医療的ケア児等コーディネーターの資格を取得してい

る者は1名である。拡充については、前向きに検討していきたい。

〔問〕本市のホームページに「障害のある子どもを育てている家庭への支援」というページを作っていたいただきたいがどうか。

〔子ども家庭部〕前向きに検討していきたい。

▼安心安全な学校施設環境について

〔問〕教員による児童盗撮事件を受け、本市の調査内容と再発防止策は。

〔教育部〕奈良県教育委員会からの児童生徒性暴力等の防止等に関する教師の服務規律の確保に向けての通知を各学校に周知し、全市立小中学校に盗撮用カメラが設置されていないか点検を実施した。また、数校に対し、市の職員による調査も行った。特に不審な点はなかったが、今後も継続的に点検等を実施していく。

〔問〕小学校ごとに更衣の取扱いが異なっており、低学年では男女同室と聞くがその詳細は。

〔教育部〕同室で着替えている小学校は3年生以下で6校、2年生以下は2校、1年生のみが1校である。

〔問〕教職員による私物スマホでの撮影禁止の徹底と、公用カメラの適切な運用はどうか。

〔教育部〕私用端末での児童生徒の撮影を禁止し、全学級に一台ずつ公用カメラを配布していく。

福岡 憲宏



▼公益通報者保護制度について

(問) 匿名でも公益通報が可能か。

〔市長公室〕 顕名での通報を原則としているが、法令に違反している具体的事実が明確で客観的に示すことができる場合に可能となる。

(問) 退職者でも退職後1年以内なら保護対象になるのか。

〔市長公室〕 対象となる。

(問) 本市のこれまでの内部通報制度の活用状況は。

〔市長公室〕 過去に香芝市職員等公益通報の事務処理に関する要綱に基づく内部からの公益通報を受け付けたものはない。

(問) 本市では、通報があった場合、その内容に真実性があると認められる場合は、調査になると考えるが、この判断は誰が行うのか。

〔市長公室〕 違法又は不当な事実の有無に関する調査が必要と判断した場合は、公益通報管理者が判断し、調査を行う。

(問) 公益通報管理者は本市において誰になるのか。

〔市長公室〕 要綱において、市長公室長を充てる旨を規定している。

(問) 市長など特別職への問題提起がされた場合も同じ対応になるのか。

〔市長〕 特別職も公益通報に当たるとは公益通報として処理する。

▼予算執行について

(問) 令和6年度の当初予算に庁舎内の防犯カメラの計画はあったのか。

〔総務部〕 明確な計画はなかった。

(問) 庁舎内にカメラをつけることになった経緯は。

〔総務部〕 庁舎内のセキュリティ向上を目的として、市長の指示で設置している。

(問) 防犯カメラの利用に際し、設置を告知する義務が生じるケースもあるが、ガイドラインはあるのか。

〔総務部〕 要綱に基づき、犯罪の未然防止、犯罪等の発生時の体制を整備し、安全安心な地域社会を実現することを目的に設置している。

(問) 令和6年度に備品購入の入札で、予定価格2,900万円のうち、1,600万円で落札されたが、この入札差金を議会への説明もなく、ラウンジや庁内の防犯カメラの経費にしたということか。

〔総務部〕 残予算を活用し最適化を図るために執行している。

(見解) 予算の説明がないのは議会軽視と考える。今後こういう使い方に對し、しっかり調べ対応していきたいと考える。

下村 佳史



▼交通安全対策の強化について

(問) どのような交通安全教室用品をいつ購入されたのか。

〔都市創造部〕 交通安全教室用LED信号機を1組、横断マット、踏切マット及び道路標識セット各2組を令和7年8月5日付の一般競争入札により調達している。

(問) 交通安全用品の活用予定は。

〔都市創造部〕 令和7年9月26日に認定こども園下田幼稚園において、本市と香芝警察署が合同で開催する交通安全教室で活用予定である。

▼熱中症対策について

(問) 熱中症予防に関する学校の対応について、どのように指示をしているのか。

〔教育部〕 各小中学校に対し熱中症予防対策に係る通達を发出しており、この通達に基づいて運用をしている。

(問) 校内での熱中症対策は。

〔教育部〕 空調設備を用いて室内の温度を適切に管理することや児童生徒の体調を考慮し積極的に水分補給を促すため、冷水器の設置を順次行っている。

(問) 製氷機やネッククーラーを冷

却する冷凍庫の購入といった取組は。

〔教育部〕 製氷機等の購入は、設備の維持管理を含めた検討が必要となるが、その検討が不要な取組もあると考えられるため、他の自治体を参考にしていきたい。

▼2031年(令和13年)開催の国民スポーツ大会(国体)について

(問) 本市で開催される競技種目は。

〔教育部〕 バレーボール、スポーツクライミング及び空手道である。

(問) 競技会場はどこになるのか。

〔教育部〕 バレーボール及び空手道は香芝市総合体育館、スポーツクライミングは現在整備中の香芝市スポーツ公園内にスポーツクライミング施設を建設し会場とする予定である。

(問) スポーツクライミング会場の整備予定は。

〔都市創造部〕 令和8年度に造成工事及び詳細設計、令和9年度から建築工事に着手し、令和11年度末頃に完成する予定である。

(問) 国体の輸送方法として、JR列車等の利用が有効と考えるが。

〔市長〕 本市は近鉄線、JR線が走っているため、当然JR線の鉄道を利用された上で、各会場へお越しになる方は多数いると考える。

(要望) 輸送に一翼を担う考えとして、白鳳台に臨時駅である仮称白鳳駅を造っていただきたい。

中井 政友



▼香芝市複合化施設整備基本構想について

〔問〕 今回の複合施設は、国の公共施設等適正管理推進事業債の発行条件に沿っているのか。

〔総務部〕 条件に該当する。

〔見解〕 公共施設等適正管理推進事業債は、総費用の90%を地方債でまかなうことができ、そのうち50%は後に国から交付税措置されると理解した。市民が主体的に関わり、思いを反映した施設を造ることで、市の活性化に役立ち、市内経済循環を高め、雇用や市税も生み出すことにつながるかと考える。

▼景観条例制定に向けて

〔問〕 景観条例の制定及び景観計画の策定はいつ頃になるのか。

〔都市創造部〕 奈良県との協議が調うことが前提となるが、令和8年10月頃に景観行政団体への移行を予定しており、その後、香芝市景観条例の制定とともに香芝市景観計画の策定を行う予定である。

▼総合公園計画とスポーツ公園整備事業について

〔問〕 香芝市総合公園や香芝市スポ

ーツ公園の建設スケジュールは。

〔都市創造部〕 香芝市総合公園は令和7年11月頃に官民連携手法の導入のための情報収集を予定している。

香芝市スポーツ公園は、プール施設を令和8年4月に開業予定であり、スポーツクライミング施設は令和11年度末頃に完成する予定である。

〔問〕 事業費や財源は。

〔都市創造部〕 香芝市総合公園は、令和6年度に策定した基本構想において概算事業費を算出し、20億円ないし30億円程度を見込んでいる。財源は、有利な国庫補助事業の活用を想定しているが、具体的な条件が定まっていないため、今後検討していく予定である。香芝市スポーツ公園は、全体事業費が12.6億円であり、防災・安全社会資本整備総合交付金等を活用する。

▼クビアカツヤカミキリ駆除の取り組みについて

〔問〕 急速に防除組織を広げ市全体で取り組まないと防ぎきれない。市民の協力を促すべきでないか。

〔市民環境部〕 奈良県のサクラ見守り隊の例を参考に、市民にも防除に向けた取組を促していきたい。

〔要望〕 ポスター等の啓発活動をしつかり行い、本市としてもクビアカツヤカミキリの防除に取り組んでもらいたい。

川田 裕



▼インフレ時における基金管理について

〔問〕 今や国債の利回りは1.5%を超え、基金残高の100億円がうまくいけば150、200億円となり、市民にも還元できる。本市はなぜ基金の運用指針等を策定してこなかったのか。

〔副市長〕 元本を毀損させず、非常に安全な資金運用ができるように努めており、特に必要性は考えてこなかった。今後、基金の運用指針の策定についても検討していきたい。

〔問〕 財務省が設計した物価連動国債は物価が上がれば、CPIで上昇した分が元金計算に入れられる。また、国債は国が担保していることから、定期預金よりも国債の方が安全ではないのか。

〔副市長〕 国債は期間が10年で満期であり、流動性も踏まえ少しちゅうちょした。

〔問〕 基金の効率的な運用のために有価証券の取扱いも可能とする条例改正が必要と考えるが、市の見解は。〔副市長〕 条例改正も含め適切な対応を行う。

▼EV車等の公共用急速充電器の設置等について

〔問〕 インフラ整備の指針等がない理由は。

〔市民環境部〕 優先的に整備する必要性を認識しておらず、積極的には検討をしていなかった。

〔問〕 EV車等は非常に増えてきているが、本市内の充電できる場所、充電器数とその箇所数は。

〔市民環境部〕 公的な機関が調査した資料ではないが、奈良県のホームページに掲載されている民間企業の調査資料では、市内のEV車等の充電設備は7か所で16基設置されており、そのうち急速充電設備は5か所で9基設置されている。また、本市が設置する充電設備はない。

〔問〕 一般の方が自由に使えるのはどれくらいあるのか。

〔市民環境部〕 調査はできていないが、誰でも利用しやすい環境とは言えない。

〔問〕 国の指針の策定を受けて、今後、公共施設等で造っていくのか。

〔市民環境部〕 市民の利便性向上のため、導入を検討していきたい。

〔問〕 これからは本市の方針に含まれるのか。

〔市民環境部〕 研究、研さんし費用、効果共に考えて検討していきたい。

川畑 勝世



▼かつらぎの道に関する安全対策等について

〔問〕 かつらぎの道と香芝市道8-139号線が交差する箇所では年間何件の交通事故が発生しているのか。

〔都市創造部〕 直近3か年の件数は、令和7年で3件、令和6年で6件、令和5年で2件であった。

〔問〕 かつらぎの道において交通安全啓発は何か行っているのか。

〔都市創造部〕 かつらぎの道に限定した取組ではないが、毎月15日に市内全域で市職員が保護者と共に小・中学生の登校時の立哨活動を行っている。また、香芝警察署等と連携し、交通量が多くなる16時頃から19時頃までの間に立哨活動を行っている。

〔問〕 ハード面での安全対策は。

〔都市創造部〕 かつらぎの道と香芝市道8-139号線の交差する横断歩道付近に、横断者に対する注意喚起や減速を促す路面標示を設置している。

〔問〕 植樹の管理は。

〔都市創造部〕 令和7年7月頃に高木の剪定、毎年6月、8月頃に低木の剪定と除草を実施している。

▼子育て世代の居場所づくりと、バンビルームの運営について

〔問〕 直近の年度における本市の児童虐待相談対応等の件数は。

〔子ども家庭部〕 令和6年度の相談及び通告件数は延べ184件である。

〔問〕 児童虐待として特定した事案について、虐待の種類の件数は。

〔子ども家庭部〕 延べ175件のうち、身体的虐待が39件、ネグレクトが54件、心理的虐待が80件、性的虐待が2件である。

〔問〕 心理的虐待の背景としてどのようなことが考えられるか。

〔子ども家庭部〕 主な原因と考えられるのは、孤立や生活上のストレス、親の被虐待体験等がある。

〔問〕 孤立を防ぐための対策は。

〔子ども家庭部〕 行政として関わりのある様々な場面で相談支援を行っている。

〔問〕 バンビルームの取組は。

〔子ども家庭部〕 香芝市総合福祉センター内で週3回保育士資格を有する育児コーディネーターが子育てに関する個別の相談を受けている。

〔問〕 利用される方からはどのような相談が多いか。

〔子ども家庭部〕 子どもの発達等の保健相談から保護者同士や夫婦間の関わりなど対人関係等の相談が多い。

中山 武彦



▼男女共同参加の推進について

〔問〕 市として男女共同参画の展開についての考えは。

〔市民環境部〕 男女共同参画の実現に向け、家事や育児負担の偏りなどを背景として、女性のキャリア形成が困難であることを踏まえ、女性に選ばれる地域づくり等の推進が必要であると考ええる。

〔問〕 若者が、身体、精神、社会的に健康状態となる知識の普及、相談体制の整備を進める「プレコンセプトシヨンケア」の対応は。

〔健康福祉部〕 年度末年齢21歳の女性に子宮がん検診の無料クーポンを送付し、周知及び受診勧奨を行っている。

〔問〕 第3次香芝市男女共同参画プランの見直しのスケジュールは。

〔市民環境部〕 令和8年度以降に行う予定である。

〔問〕 多様性、また包摂性等についての考えは。

〔市長〕 性別によらず、本人の意思を尊重し、働きながら家庭を両立させたり、男性が家事や育児に参加したり、男性も女性も平等に社会に参

画できる環境の整備が重要である。

▼生涯学習の推進について

〔問〕 令和4年に策定された生涯学習推進基本計画はどのような計画か。

〔教育部〕 生涯学習における基本理念及び目標を定めた計画で、「学び合いがつむぐ、誰もが輝くまち香芝」を目指し、3つの基本目標として、みんなが学べるまち、学びでつながり活かすまち、みんなで学びをすすめるまちを掲げている。

〔問〕 中央公民館の運営に関して、利用者や地域住民の信頼を得て共に施設をつくっていくという視点が望ましい姿と考える。どのような相談体制が敷かれているか。

〔教育部〕 アンケートでニーズの把握に努め、また、意見や要望を窓口で伝えることもでき、内容は指定管理者から本市にも伝達されている。

▼認知症施策の推進について

〔問〕 昨年12月、政府は認知症施策推進基本計画を閣議決定し、認知症になってもできることがあるとの新しい認知症観を強調している。市としても推進計画を策定してはどうか。

〔健康福祉部〕 認知症施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和8年度に策定する香芝市高齢者福祉計画及び第10期介護保険事業計画と一体的に策定することを目指し、取組を進める考えである。

野口 昌史



▼重層的支援体制整備事業について

〔問〕この事業を実施するために新たに行ったことは。

〔健康福祉部〕香芝市社会福祉協議会に委託する形で、福祉総合相談窓口において、障害、介護、生活困窮などの複数の生活課題を抱えた個人または家族に対し適切な支援を行うために、関係機関との調整の役割を担い、必要に応じて相談者本人と直接面会し、支援プランを作成する等の包括的な支援業務を行っている。また、アウトリーチ等継続的支援事業においては、長期にわたりひきこもりの状態にあるなど、自ら支援を求めることが困難な状況に置かれている方と関係性を構築し、継続的に支援を行っている。更に、地域コミュニティセンターにおいては、ボランティア団体の活動内容を把握するとともに、支援を提供する方と支援を必要とする方をマッチングするなど、地域における人材を社会資源として整備し、市民が新たな社会参加の場を見つけることができるよう支援している。

〔問〕今後の事業展開について、本

市の見解は。

〔健康福祉部〕人と人がつながり、一人一人が生きがいを感じ、助け合いつながりながら暮らしていくことのできる地域共生社会の実現を目指すため、重層的支援体制整備事業を担う人材の育成を図り、ボランティア団体への継続的な支援等を行っていくことを考えている。

▼香芝市空家等対策計画について

〔問〕この3月に香芝市空家等対策計画を改定した理由は。

〔都市創造部〕空家等の存在は地域の健全な運営に支障を来すばかりではなく、適切な管理が行われていない空家等が増え、更に放置されれば、衛生面、景観面、生活環境といった地域住民の生活全般に深刻な影響が懸念されることから、前回計画策定以降の本市の現状や国の動向等を踏まえ、更に実効性ある空家対策の取組に向け、これまでの取組の実績を整理するとともに、空家等の発生抑制や適切な処置、活用などを実施するため改定した。

〔意見〕空家問題は個人の所有問題にとどまらず、地域全体の課題である。今後とも地域住民、民間事業者、行政が連携して取り組むことで、空家を地域の新しい資源として活用していただき、魅力ある地域づくりにつなげてほしい。

小西 高吉



▼まちづくり協議会の設置について

〔問〕恒常的な市民参加型、まちづくり協議会の設置の考えは。

〔市長公室〕まちづくり協議会の創設は現時点では考えていない。

〔問〕市長の考えは。

〔市長〕研究を進めて、出来れば実現に向けて取り組んでまいりたい。

▼学童保育（放課後児童健全育成事業）について

〔問〕補助メニューを増やすことで、市の単費が減るが市の考えは。

〔子ども家庭部〕令和8年度に向けて、補助対象とする事業の拡充等の検討を進めている。

〔問〕放課後児童支援員等処遇改善事業が未活用になっていることについて市の考えは。

〔子ども家庭部〕指導員がキャリアアップを目指し保育の質を向上させることを後押しするように検討する。

▼国道168号拡幅事業について

〔問〕香芝健民運動場北交差点に信号機が付かなくなり、中央分離帯が設置予定になった理由は。

〔都市創造部〕奈良県は当初、当該交差点には信号機を整備する計画で

警察と協議を進めていたが、協議を重ねた結果、交差点を設置しない方向で計画の見直しをした。

〔問〕嘆願書を地元2自治会から奈良県知事・奈良県警察本部長・香芝市長宛に提出されたが、市の対応は。

〔市長〕課題等を解消するためには当該部分については車両・歩行者が横断できる形態での信号機のある交差点の設置をする必要があると考える。その点について先般、奈良県公安委員会に対し、要望書を送った。

▼中学校部活動地域移行に向けての拠点校（合同チーム）について

〔問〕拠点校にしなければならないのと国・県は言っているのか。

〔教育部〕ガイドラインで、拠点校にしなければならないとの記載はない。

〔問〕部員数も充足し指導者もおられる中、拠点校方式をとる意味は。

〔教育部〕令和6年度に実施した生徒へのアンケートでは、半数近くが指導者として平日の部活動の顧問教職員や同じ種目を指導する近隣の学校の教職員が望ましいと回答している。地域クラブ発足時に、どの生徒にも安心して休日の活動を行ってほしい。また3人以上の指導者を配置し、交代で指導することにより指導の頻度を下げて時間外勤務の削減を目指している。

清川希代子



▼子どもたちの未来のための取組について

〔問〕本市初の「こども議会」が開催された。成果や子どもたちの反応、学びをどのように評価しているか。「こども家庭部」「こども議会」では8人の子ども議員から学校や公園等について提案があり、実現可能なものは市政にも反映する。子どもたちの市政への関心の高さに頼もしさを感じた。

〔問〕子どもの権利条例制定について、本市の子どもたちのために想いを込めてくださると期待し、市長の見解を伺う。

〔市長〕大阪弁護士会の専門家から助言を受け、他自治体の取組も参考にしながら、理念だけでなく実効性ある内容となるよう検討中である。今後、半年から1年程度をかけて条例案を市議会に提案する予定である。高度な法的専門性を取り入れながら丁寧立案を進めていく。

▼投票率向上のための取組について
〔問〕不在者投票制度を知らない市民がおられる。制度の周知を更に強化していただきたい。また、これまでの周知方法と今後の取組について、選挙管理委員会の見解を伺う。

〔選挙事務局〕不在者投票制度は投票所に行けない方のための重要な制度であり、広報紙やホームページ等で分かりやすく解説・啓発し、利用促進に努めていく。

〔問〕本市では、市長選挙と市議会議員選挙は別々に行われている。仮に選挙を同日に実施した場合、有権者の負担軽減、投票率向上や選挙費用削減につながると考えるが、どの程度の経費削減が見込めるかを伺う。〔選挙事務局〕市長選挙と市議会議員選挙は任期が異なるため同日実施を想定した試算は行っていないが、印刷単価や発送経費、投票事務の人員費の削減ができると考えている。

▼市民の健康促進のための取組について

〔問〕子宮頸がん検診について、全国ではHPV検査単独法の導入が始まっており、本市も将来的な導入を見据えておく必要がある。HPV検査は陰性であれば5年に1回の受診でよいと、負担軽減や受診率向上が期待される。HPV検査のメリットと導入に向けた市の見解を伺う。〔健康福祉部〕HPV検査単独法は受診間隔が延び受診者の負担軽減・受診率向上が期待されるが、導入には奈良県の実施要領の改正と奈良県医師会との調整が必要である。

香芝市施設等建設の調査特別委員会の設置について

香芝市複合施設、香芝市スポーツ公園、香芝市総合公園、香芝市学校施設及びその他施設の建設に関し、議会や住民意見を踏まえることを目的として、9月定例会最終日に発議第5号が提出されました。採決の結果、賛成多数（賛成8反対7）で原案可決され、設置された香芝市施設等建設の調査特別委員会で審議されることになりました。

○委員の定数 8人

○調査事項 ①香芝市複合施設、香芝市スポーツ公園、香芝市総合公園、香芝市学校施設及びその他施設（以下「施設等」という。）の建設に係る調査について
②施設等の建設に係る今後の予定及び進行について
③財政について
④その他

※発議第5号 香芝市施設等建設の調査特別委員会の設置についての詳細は、QRコードのリンク先をご覧ください。



議会の傍聴について

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所及び氏名をご記入ください。

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。

◆お手伝いの必要な方は、事前に議会事務局までご連絡ください。

議会事務局メールアドレス gikai@city.kashiba.lg.jp

※感染症拡大防止対策のため、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

令和7年12月定例会会期（予定）※午前9時開会

月	日（曜日）	会 議 名
12	2日(火)	本 会 議
	4日(木)	総務建設委員会
	5日(金)	福祉教育委員会
	9日(火)・10日(水)	代表質問・一般質問
	12日(金)	決算特別委員会
	17日(水)	本 会 議

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定します。
また、特別委員会が開催される場合があります。

香芝市議会情報のご案内

本会議（代表質問・一般質問など）や常任委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、傍聴の手続き、本会議・委員会のライブ中継、録画中継など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

議会の日程につきましてもホームページでご確認いただけます。

香芝市議会
ホームページ



香芝市議会ホームページ

<https://www.city.kashiba.lg.jp/site/shigikai/>

議

会

日

誌

令和7年
8月

葛城地区清掃事務組合定例会
香芝・王寺環境施設組合議会
臨時会

議会運営委員会
第2回奈良県市議会議長会

第20回全国市議会議長会研究
フォーラム in 札幌

本会議
総務建設委員会

福祉教育委員会
代表質問・一般質問

一般質問
決算特別委員会

議会運営委員会
本会議

香芝・王寺環境施設組合議会
定例会

近畿市議会議長会第2回理事
会、第14回議長研修会

福祉教育委員会行政視察
【神奈川県鎌倉市・横須賀市】

石川県野々市市行政視察来庁
奈良県市議会議長会県外都市

視察研修
【岡山県倉敷市・岡山市】

全国市議会議長会第120回
評議員会

総務建設委員会行政視察
【愛媛県西条市・新居浜市】

令和7年
11月

11・12日
5日

編集後記

秋も深まり、冬の訪れを感じております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

これからの季節は気温が急激に低くなることで体調を崩しやすいです。気温が低くなると暖房を使う機会が多くなり、空気が乾燥しやすいです。空気が乾燥するとノドも乾燥し、感染症や殺菌による炎症が起きやすくなってしまいます。感染症やノドの炎症の対策として、こまめな水分補給や加湿器を使用するなど保湿に心がけましょう。

1年も早いもので、12月が近づいてまいりました。12月には定例会が開催されます。年末となりお忙しい中ではございますが、傍聴にお越しいただければと思います。

〔問い合わせ〕TEL 44-3341

FAX 78-3830

令和7年11月11日編集
議会事務局内

議会だより編集委員会

委員長 眞鍋亜樹
副委員長 清川希代子
委員 小西高吉
中山武彦
下村佳史
中井政友